

市指定有形文化財

「中野町製糸場水車機械略図」

から暮らしを読み取る



▲中野製糸場前に集まっている輸送用の牛と馬

現在の中野市松川生まれの関長年が1873（明治6）に制作した縦185cm・横256cmの大作。描かれた景観や輸送手段、人物の服装や髪型から時代の大転換期を生きる中野町の人々の息遣いが感じられます。

◆期 間： **4月1日(水)～5月31日(日)**

◆場 所： **市立博物館 常設展示室**

◆観 覧 料： **一般300円 高校生以下150円**

◆開館時間： **午前9時～午後5時（火曜休館日）**



●ギャラリートークを開催します！

①4月26日（日）午後1時30分～ ②5月24日（日）午後1時30分～

※予約不要 展示室観覧料が必要です。

中野市立博物館

〒383-0046

中野市片塩1221番地 0269-22-2005